

スマイルなんでも発表会

好きなことや得意なことがかがやく

12月17日（月）から4日間に渡って、中休みに「スマイルなんでも発表会」が行われました。出演者は、全校のみんなを楽しませたいという熱い思いのある3年生以上の人たち。今回からは、ペア学年であれば、低学年でも参加可能となりました。17の団体が名乗りを上げ、自分たちの好きなことや得意なことを体育館で披露しました。

ピアノ演奏やヴァイオリン演奏、お笑い、マジック、ソーラン節、ダンスに劇。本番に向けて熱心に練習を続けてきたことが分かる、素晴らしい発表ばかりでした。舞台袖では緊張した表情だった子も、舞台に立つと、一変。自信をもって堂々と発表する姿が見られました。本番を終えた参加者からは、「振り付けを覚えるのに時間がかかったけれど、本番では楽しんで踊ることができた。」「観客席から大きな拍手をもらえて嬉しかった。」など、達成感に満ちあふれた言葉を聞くことができました。

子どもたちのキラリと輝く姿がたくさん見られた4日間となりました。



曲に合わせて、息に合わせて、指先まで伸ばして格好よく！



ミュージカルクラブの発表では、会場が手拍子で盛り上がりました。



ソーラン節のはっぴを着て、腰低く堂々と踊りました。

むかしあそびの会(1年)

地域の人とふれあう

昨年末から生活科の学習で、けん玉や独楽回しなどの昔遊びに取り組んでいる1年生。馴染みのない昔遊びに苦戦する子もいましたが、何度も繰り返し遊ぶうちに少しずつコツをつかみ、「もっと上達したい！」「技を知りたい！」という思いが高まっていました。

そこで登場したのが、地域のボランティア団体「あざみ野クラブ」の方々です。目の前で次々に繰り出される名人技。それを見た子どもたちの目が、きらきらと輝きました。あざみ野クラブの方々の温かい励ましや見守りの下、難しい技にチャレンジしたり、コツを教えてもらったりと、大満足の90分間となりました。



【けん玉】

大皿、小皿、剣の上。様々な技を教わりました。



【折り紙】

もうすぐ節分なので、鬼の折り方を教わりました。

理科室前掲示

科学とふれあう

保護者の方々が作成してくださいました。子どもたちは興味津々。いつも支えていただき、ありがとうございます。



木星の巨大さが一目で分かるね！



全部の植物を、みつけられるかな？